

報道各位

「未来を築く、健康経営」

-深化した健康経営の基本的な定義を発表-

健康長寿産業連合会（会長：澤田 純）は、この度、『健康経営市場の創出に向けた提言』と合わせて、NPO 法人健康経営研究会（理事長：岡田 邦夫）、健康経営会議実行委員会（委員長：斎藤 敏一）と、少子化が進む日本の将来を見据え、『未来を築く、健康経営』を発表しましたのでご報告します。

《提言のポイント》

『健康経営市場の創出に向けた提言』は、健康経営に取り組む企業と健康経営を支援する企業の質・量を拡大することで市場確立を目指すための方向性を示した内容となっています。また、『未来を築く、健康経営』は、2006年にNPO 法人健康経営研究会が提唱した健康経営の定義を、今の時代背景に沿った内容でさらに深化させ、中小企業を始め、多くの企業が健康経営に取り組む一助とすることを目的に作成しました。

◆ 『健康経営市場の創出に向けた提言』の概要について

- 健康経営に取り組む意義・目的を、改めて、企業の経営戦略の観点から再考する必要があること。
- 自社が必要と考えるステークホルダー（株主・投資家、従業員・求職者、消費者・取引先）に対し、積極的に情報公開する仕組みをつくる必要性があること。
- 健康経営市場を適切に発展させていくためには、取り組む企業の意義・目的や目標の公開とともに、支援する企業のサービス活用事例等を収集した情報プラットフォームをつくることで、これから健康経営に取り組む企業の参考になると同時に、支援する企業の一定の質の担保にもつながること。

詳細は、健康長寿産業連合会ホームページをご確認ください

<https://www.well-being100.jp/news/20210719310/>

◆ 『未来を築く、健康経営』の概要について

- 健康経営とは、「人という資源を資本化し、企業が成長することで、社会の発展に寄与すること」であり、人という無形資産への戦略的投資であるということを、2006年の設立から16年経った今、改めて時代の変化に合わせて、従来の定義を深化版としてまとめ直しました。

詳細は、NPO 法人健康経営研究会ホームページをご確認ください。

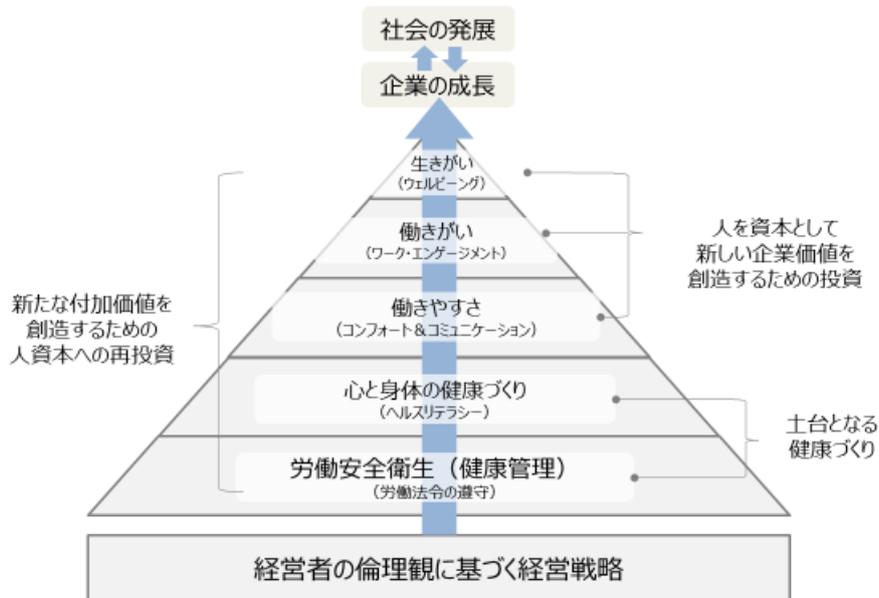
<http://kenkokeiei.jp/whats>

健康経営とは、「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる」との基盤に立って、健康を経営的視点から考え、戦略的に実践することを意味しています。

今後は、「人という資源を資本化し、企業が成長することで、社会の発展に寄与すること」が、これからの企業経営にとってますます重要になっていくものと考えられます。

2006年 NPO 法人健康経営研究会（2021）

健康経営とは、
「人という資源を資本化し、企業が成長することで、社会の発展に寄与すること。」



以上

<問い合わせ先>

健康長寿産業連合会 健康経営ワーキング事務局（株式会社ルネサンス 健康経営企画部内）

樋口 毅／関野 千鶴／丹野 恒平

Email : kenko-info@s-renaissance.co.jp / 080-8466-9894